



四日市市立西朝明中学校

令和7年度 第18号
令和7年11月11日(火)

にしあさけ

♪文化祭～NISHIASA MEMORIES～♪

文化の秋です。11月7日(金)に文化祭を行い、開会式では今年のテーマ「NISHIASA MEMORIES」から、西朝明中で過ごす日々を「幸せ」な思い出にしていけるために大切なことについて話しました。

4月伝えた校長の座右の銘「徳は孤ならず、必ず隣あり」は本当に正しい、すべての人にとって幸せになれる行動ができる人は、必ず自然と良き仲間にも恵まれるという意味であり「Happiness」だけでなく「Well being」な幸せを手に入れるために、文化祭だけに限らず、様々な場面で、仲間を思う「愛」、何事にも真摯に取り組む「誠」、自分自身を見つめる「心」の精神を大切にしたいことを伝えました。



合唱コンクールでは各クラスが夏から取り組んできた合唱を披露しました。1年3組の「夢を追いかけて」、2年2組の「時を越えて」がそれぞれ金賞となりました。最優秀賞は3年3組の「タイムリーパー」が獲得し、13日(木)に川越町あいあいホールで行われる三泗音楽会に出演します。



閉会式では「守・破・離」という言葉にふれ、義務教育の中で「守」=基礎をしっかり身に付けながら、「破」=自分なりの方法を見つけようとチャレンジしてみることが大切であり、うまくいかなかったら「守」に戻り、力を蓄え、「破」を試してみることを繰り返す中で少しずつ「離」に向けて成長することの大切さについて話しました。



✂ ✂ 展示見学やステージ発表も ✂ ✂

ステージ発表は芸術部の合唱、AB組のトーンチャイム、パソコン部の作品上映などが行われました。日頃は気づけないような仲間の頑張りをたくさんの生徒たちで交流できる良い機会でした。



各教科の学習の成果を発表・交流する展示も多くの保護者や地域の皆様にも参観いただきました。生徒は一日早く6日に展示の見学を行い、仲間の作品や先輩・後輩の作品から刺激を受けていました。生徒たちは日頃の学習の中でたくさんのインプットをしています。それを自分の中で消化し、膨らませ、それぞれの個性を出しながらアウトプットしていく作業の中で成長が促進されます。探究的な学びや表現力へつなげる学習は本校の教育ビジョンにも掲げており、今後も大切にしていきたいと考えています。



⇒ 川柳(生徒作品)～文化祭の思い出～ ✂

- ・時空超え 空に響いた 我が合唱
- ・俺たちの 歌唱力を 見せてやる
- ・ドキドキの 緊張糧に さあ歌え!
- ・先生が 熱心すぎて 泣いていた



- ・忘れない 毎日重ねた 合唱練
- ・少しずつ 上手くなれば それでいい
- ・最高の 合唱できて うれしいな

- ・全員で 狙い続けた 金賞を
- ・本番は 足が震えて 緊張だ

- ・道しるべ 拍手喝采 下野ゆく
- ・負けたけど みんなの絆 金賞だ
- ・みんなのね 作品を見る 楽しいな
- ・伴奏を 緊張しながら がんばった



- ・練習で 心かよわせ ハーモニー
- ・友だちと 協力できた 二部合唱
- ・みんなでね めちゃくちゃかんだ スピーチで

- ・舞台裏 みんなで歌った チェスボード
- ・歌声が だんだん一つに まとまった



- ・おにぎりで クラスまとめ 金賞だ
- ・合唱で 練習の成果 出し切った
- ・結果待ち 鼓動は大きく 陽は静か
- ・頑張っ 金賞とった 嬉しいな



☞ 地域の活動にも参加しましょう ☞

今年の八郷フェスタは雨天中止でしたが、多くの生徒がボランティア参加の申し出があり誇らしく思います。非認知能力の向上は学校生活だけでなく地域活動への参加によって育まれる力も多いです。例年はこの後、朝明川の地域清掃が行われます。それぞれの地域の呼びかけに応じて、積極的に参加しましょう。